

1 日目

歳入全般と、市長公室、総務部、財政部、市民部、
玉山総合事務所などの歳出を審査

- 問 市長記者会見の動画配信について、事業内容は。
答 月1回の定例会見のほか臨時会見を録画し、動画サイトで配信する。機材の納品状況によるが、3年5月の会見から配信したいと考えている。撮影は市職員が行い、編集の業務委託により発言内容をテロップで表示する。

このほかの主な質疑

- ・内丸地区将来ビジョン策定の時期と手法
- ・自主防災組織への参加率向上に向けた取り組み
- ・口座振替による市税の収納推進策
- ・町内会での広報配布負担に見合う協働推進奨励金の増額



動画配信で積極的に情報を発信

2 日目

保健福祉部、子ども未来部、教育委員会などの
歳出、市立病院の歳入・歳出を審査

- 問 子宮頸がん予防ワクチンの接種実施に関し、3年度に取り組む内容は。
答 接種対象者への個別通知費用を予算に盛り込み、中学1年および3年女子に加え、公費で接種できる最終年限の高校1年相当女子に対し通知と正確な情報提供に努める。

このほかの主な質疑

- ・PCR検査の対応方針と保健所の体制強化の取り組み
- ・市立病院職員の欠員状況と今後の経営見通し
- ・子ども食堂における見守り強化事業の詳細
- ・医療的ケア児に対応する看護師と学校や医療機関の連携



正確な情報で適切なワクチン接種

当初予算を集中審査

～3年度の事業を総チェック～

議長を除く37人の議員を委員とする予算審査特別委員会を設置し、3年度一般会計予算など当初予算議案15件を審査しました。4日間にわたる審査結果は、25日の本会議で委員長が報告しました。

3年度当初予算の概要			
○一般会計	1188億6600万0000円	前年度比3.5%増	
○特別会計	575億3296万1000円	前年度比0.4%減	
○企業会計	309億 442万9000円	前年度比2.6%増	
合計	2073億 339万0000円	前年度比2.2%増	

3 日目

交流推進部、環境部、商工労働部、農林部などの
歳出を審査

- 問 芸術文化推進ポータルサイトを開設する目的と、公開開始時期は。
答 芸術文化に関する情報を集約し、市民・活動団体・行政が交流を図る場として3年10月の開設を目指す。市民が気軽に芸術文化に触れる契機となることを期待している。

このほかの主な質疑

- ・いわて盛岡シティマラソン開催に向けての感染症対策
- ・ごみ分別アプリの詳細と利用の周知
- ・ヘルスケア産業クラスター形成の見通し
- ・スマート農業の導入促進に関する法人との連携



スマート農業で農家の負担を軽減

4 日目

建設部、都市整備部の歳出、上下水道部の歳入・
歳出を審査

- 問 路面下空洞化調査業務委託の実施予定路線は。また、空洞化調査の実施に最適な時期は。
答 バス路線、緊急輸送道路、陥没が多い路線などが調査対象となる。路面に水がない時期が調査の適期であり、例年2月以降の雪解け後に状況を確認し実施している。

このほかの主な質疑

- ・効率的で統一性のある除排雪体制の構築
- ・社会資本整備総合交付金を活用した道路整備の状況
- ・生活環境整備事業の進捗状況と今後の見通し
- ・県水道広域化推進プランの進捗状況と市の対応



空洞化調査で市道の安全確保を

常任委員会の審査

総務 常任委員会

2年度一般会計補正予算、盛岡市職員定数条例の一部改正など議案17件について審査しました。審査の過程で、まち・ひと・しごと創生基金の目標額と積立金の使途や、特定空き家の現状と相談への迅速な対応などについて質疑がありましたが、いずれも可決すべきものと決まりました。

【議案第42号】
令和2年度盛岡市一般会計補正予算（第10号）

- 問 隣接地に影響を与えている空き家について、なかなか対応が進まず、町内会などで苦慮する事案が発生している。個人の権利に配慮しながらも、迅速に対応する必要があると考えるが、所見は。
答 特定空き家として18件を認定し、うち1件について行政代執行を見込み予算確保している。相談後3日以内の対応が基本だが、調整が長期に及ぶケースもあり、粘り強く働き掛けを続けている。

教育福祉 常任委員会

2年度一般会計補正予算など議案20件について審査しました。審査の過程で、新型コロナワクチンの周知などについて質疑がありましたが、いずれも可決すべきものと決まりました。また、安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための請願は不採択とすべきものと決まりました。

【議案第42号】
令和2年度盛岡市一般会計補正予算（第10号）

- 問 医療的ケア児のいる世帯が、災害時に電力確保が可能となるよう、非常用発電機を貸与する事業について、対象世帯の状況の把握やニーズ調査の実施状況は。
答 対象世帯のうち、特に人工呼吸器などの医療機器を使用しているケア児のいる世帯へ聞き取り調査を行ったほか、事業内容を広報紙などで周知し利用を呼び掛けた。貸与後は毎年度末に使用状況や困り事がないか確認する。

産業環境 常任委員会

2年度一般会計補正予算、中央卸売市場費特別会計補正予算など議案8件について審査しました。審査の過程で、国際交流基金の運用と基金を活用した事業拡大の意向や、プレミアム付商品券発行の実績と効果などについて質疑がありましたが、いずれも可決すべきものと決まりました。

【議案第42号】
令和2年度盛岡市一般会計補正予算（第10号）

- 問 新型コロナウイルス感染症の影響により打撃を受けた地域経済の活性化を目的として発行した、プレミアム付商品券の発行実績は。また、今後の実施に向けた課題は。
答 20万冊が流通し、約24億円の経済効果があったと考えている。スーパーでの利用が多かったことが分かっており、今後実施する場合は、小規模事業者への流通や非接触化、キャッシュレスへの対応などを検討する必要がある。

建設 常任委員会

2年度一般会計補正予算、盛岡市手数料条例の一部改正など議案11件について審査しました。審査の過程で、2年度の道路除排雪事業費の見込みと市民から寄せられた要望への対応状況、紺屋町番屋改修工事費の増額内容などについて質疑がありましたが、いずれも可決すべきものと決まりました。

【議案第56号】
令和3年度盛岡市一般会計補正予算（第1号）

- 問 バスロケーションシステム更新や交通系ICカード導入を行う路線バス事業者への補助金交付に関し、実施内容の詳細は。
答 バスセンターの整備に合わせ、待合室や付近のバス停へ表示盤を設置すると聞いている。交通系ICカードは、3年3月末から岩手県交通の零石営業所管内の路線と花巻空港線、中心市街地循環バスでの導入が始まり、順次拡大される予定である。

議会活動レポート

常任委員会や特別委員会などが調査を実施

スポーツ振興特別委員会

2月8日に矢巾町のウェルベース矢巾を視察しました。健康寿命の延伸による、町の医療費抑制を目指し、産学官連携で運営するメディカルフィットネスジムです。設立の経緯や事業の詳細について担当者から説明を受け、施設を見学しました。



医療と運動の連携で健康づくり

労働・雇用創出特別委員会

2月26日にmanor'daいわて（株）を視察しました。地域商社としてのビジョンや事業内容などについて説明を受け、意見交換を行いました。地域資源を磨き上げ、消費者への訴求力を高める取り組みについて、理解を深めました。



デザインの力で地域ブランド開発

ICT活用特別委員会

2月1日に飯岡小学校を視察しました。「いわて学びの改革研究事業」の研究指定校となっている同校で実施されているICTを活用した教育について、授業の様子を見学したほか、実際に児童が使うタブレット端末を操作し、事業への理解を深めました。



ICT活用で主体的な学びを推進

産業環境常任委員会

2月4日に「盛岡森林整備計画（案）」について勉強会を開催しました。森林を適切に整備することを目的とした計画の策定に関して、現状と課題、森林整備に関する計画事項、林業振興施策の基本方針と5つの柱などについて、担当課から説明を受けました。

人口減少対策特別委員会

2月16日に勉強会を開催しました。都市戦略室から本市の移住・定住施策の概要について説明を受けたほか、（株）Wakey代表で「岩手移住計画」所属の高橋和氣氏を参考人としてお呼びし、岩手移住計画の取り組みや移住促進への見解など説明を受け、意見交換を行いました。

市政調査会

2月9日に研修会を開催しました。（一社）盛岡市医師会の吉田会長から、会の概要や活動状況などについて、（株）アイカム・ラボの片野代表取締役から、ライフサイエンス事業の産学官金連携やSDGsへの取り組みなどについて、それぞれ講演を受けました。



医療とものづくりの現状を理解

スポーツ振興議員連盟

1月16日に岩手ビッグブルズと鹿児島レブナイズの試合を観戦しました。試合前に岩手ビッグブルズ関係者との意見交換の場を設け、活動状況や昇格目標などについて説明を受けました。東北唯一のB3チームとしてさらなる活躍を期待し、今後も応援を続けます。



地元のプロスポーツチームを応援